



IELTS対策

PHILLIP JAMES

IELTS対策

スピーキング・ライティング・リーディング・リスニングの中から必要なスキルをお選びいただき、どのような順番でも受講していただけます。また、以前にIELTS試験対策コースを受講したことがある方や、IELTSで6.0以上のスコアをお持ちの方は、レベル2コースからの受講も可能です。

IELTSレベル1

コースの目標

IELTS Level 1は、IELTSテストを受けるために必要な基本的なスキルを身につけることを目的としています。これまでにIELTSテストを受けたことがない方、英語でのアカデミックなスピーキングやライティングの経験が少ない方は、IELTSの目標を達成するためにこのコースを受講しましょう。

スピーキングの目標

IELTSスピーキングテストの全パートで、バンド6.0以上を獲得するために必要な基本的なアカデミックスキルを用いて解答できるようになる。

- パート1のスピーキングテストでは、適切な例を挙げることができる
- パート2のスピーキングテストでは、長く話すことができる
- パート3のスピーキングでは、比較対照を行うことができる

ライティングの目標

IELTS Writing Tasks 1、2において、バンド6.0以上を獲得するための基本的なアカデミック・スキルを身につけ、学術的な文章力やスキルを使いエッセイを書くことができる。

- **ライティング・タスク1**
 - グラフ、図、プロセスを正しく分析することができる。
 - 適切な傾向とパターンを正しく認識し、それについて書くことができる
- **ライティング・タスク2**
 - 適切な序文と結論を書くことができる
 - 段落を正しく構成し、提示することができる
 - 学術的な議論の中で、適切な比較・収縮の議論を行うことができる

リーディングの目標

アカデミックなリーディングスキルを用いて、文章の中から適切な情報を見つけることができる。

- スキミングとスキヤニングのテクニックを使い、質問に関連する情報を効率的に見つけることができる
- 様々なタイプの質問に対して、最も効率的に答えを見つける方法を理解できる
- 60分という制限時間内にIELTSリーディングテストを終えることができる。

リスニングの目標

様々なテクニックを駆使して、IELTSリスニングテストを成功させることができるようになる。

- IELTSリスニングテストで提示される様々な質問スタイルへの答え方を理解する。
- IELTSリスニングテストの問題をより効果的に解くために、様々な予測・分析テクニックを使うことができる。

教科書: IELTSグラデュエーション

プレテスト

各コースの前と後にプレテストを行います。(4スキル)

現時点で強化するスキルや、そしてアドバイスなどを講師からフィードバックします。

また各スキルの学習開始前と後、講師と日本人サポーターがカウンセリングを行います。

レベルの進捗管理や、ご自身の目標スコアを決める際に役立ちます。

スキルセレクト

各スキル学習の生徒もプレテスト受講可能です。

ただし、受講後はスキルのためのプレテストとなります。

スピーキングコース1

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
スピーキング パート1	スピーキング パート1	スピーキング パート2	スピーキング パート2	スピーキング パート3	スピーキング パート3
トピック: 成功 詳細と例を挙 げる	トピック: 一緒 に暮らす さまざまなト ピックの練習	トピック: 一緒 に暮らす メモを取る 発音	トピック: 健康 回答のタイミ ング、2分間 話す	トピック: 環境 自分の意見を 紹介、整理す る	トピック: 旅行 比較対照する 流暢さ

ライティングコース1

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
ライティングタ スク1 トピック: 成功	ライティングタ スク1 トピック: 環境	ライティングタ スク2 トピック: 住ま い	ライティングタ スク2 トピック: 健康	ライティングタ スク2 トピック: 旅行	ライティングタ スク2 トピック: 一緒 に暮らす
①導入文章 ②段落の作 成・考え方	①適切な情報 を選ぶ ②図について の記述 ③比較	①質問の理解 ②アイデアを 得る ③バランスの とれた議論	①パラグラフ の構成 ②アイデアの 発見と考え方	①パラグラフ の構成 ②紹介文とま とめ	①接続詞の使 い方 ②反論する

リーディングコース1

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
<p>トピック: 成功</p> <p>①スキミングとスキャン</p> <p>②質問のタイプ</p> <p>③見出しと各セクションの一致</p>	<p>トピック: 一緒に暮らす</p> <p>①同義語を理解する</p> <p>②質問のタイプ</p> <p>③要約</p> <p>④T/N//NG</p>	<p>トピック: 環境</p> <p>①知らない語彙への対応</p> <p>②質問のタイプ</p> <p>③複数の選択肢がある質問</p>	<p>トピック: 健康</p> <p>①表の記入、メモ</p> <p>②短い質問</p> <p>③T/N//NG</p>	<p>トピック 建築</p> <p>①見出しと段落のマッチング</p> <p>②図</p>	<p>トピック: 旅行</p> <p>①引用と代替の理解</p> <p>②文章の完成</p>

リスニングコース1

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
<p>トピック: 成功</p> <p>セクション1</p> <p>①マップの完成</p>	<p>トピック: 共同生活</p> <p>セクション2&3</p> <p>①メモのとり方</p> <p>②マッチング</p> <p>③複数選択</p>	<p>トピック: 一緒に暮らす</p> <p>セクション3</p> <p>①複数の選択肢</p> <p>②まとめ</p>	<p>トピック 健康</p> <p>セクション4</p> <p>①複数選択と要約の完成</p>	<p>トピック 建築</p> <p>セクション2</p> <p>①チャート</p> <p>セクション4</p> <p>①短答問題</p>	<p>トピック: 旅行</p> <p>セクション4</p> <p>①表の完成</p>

IELTSレベル2

IELTS Level 2は、IELTSでBand 6.0以上のスコアを獲得するために必要な、より高度なアカデミックスキルを習得することを目的としています。

コースの目標

IELTS Level 2は、IELTSテストを受けるのに必要な高度なスキルを身につけることを目的としています。IELTSテストを受けたことがない方や、IELTSのバンドスコアが6.0以上必要な方は、IELTSの目標達成のためにこのコースを受講する必要があります。

スピーキングの目標

IELTSバンドスコア6.5以上を達成するために必要な、高度なアカデミック・ディスカッション・スキルの範囲を示すことができる。

- 将来の出来事について議論するために、複雑な文法構造の範囲を示すことができる
- 様々な学術的な話題について話すことができる
- 高度な正確さで長々と話すことができる
- 流暢さと聞き取りやすい発音スキルを示す

ライティングの目標

IELTSライティングテストで6.5以上のスコアを獲得するために必要な、より高いレベルのアカデミックスキルを使用する。

Writing Task 1&2:

- 適切なアカデミックなアイデアを用いて、十分に考えられたエッセイを発表することができる。
- アイデアをサポートする
- 情報を論理的に整理し、展開を明確にする
- 適切な接続詞など使用する

リーディングの目標

アカデミックなリーディングスキルを用いて、文章の中から適切な情報を見つけることができる。

- 間違いやすい情報や、答えを見分けることができる
- 複雑で高度レベルの文章の中から、文章意味を具体的に見出すことができる
- IELTSリーディングテストを制限時間(60分)内に解くことができる。

リスニングの目標

IELTSリスニングテストを成功させるために、様々なテクニックを使いこなせるようになる。

- IELTSリスニングテストで提示される様々な質問スタイルへの答え方を理解する。
- より高いレベルの理解力を身につけるために必要な、さまざまなディスコースマーカ―を識別することができる。

教科書: IELTS Graduation / オリジナル教材

スピーキングコース2

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4*	レッスン5	レッスン6
トピック: 仕事と雇用 ① 未来形 ② 円滑に話す	トピック: アートと都市 ① 文章構造	トピック: 未来 ① 好き嫌いを表現する ② 比較する	トピック: アートと都市 スピーキングパート2: 流暢さを身につける	トピック: テクノロジー スピーキング3 ① 理解できない質問のときの対処法	トピック: テクノロジー ① フレーズの連結 ② 連結語と慣用句

ライティングコース 2

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック: 仕事と雇用 ライティングタスク1 ① 複数の表を記述する ② 決定詞の使用	トピック: 未来 ライティングタスク1 ① イラストや地図の説明をする	トピック: アートと都市 ライティング ① バランスのとれた議論のエッセイと意見のエッセイ ② 反対意見への反論文章	トピック: 芸術と都市 ライティング ① 意見に反論する ② 結論を書く	トピック: テクノロジー ライティング ① 質問に対して明確に答える	トピック: テクノロジー ライティングタスク2 ① 自分の意見を述べる ② 予想外の質問への対処法

リーディングコース 2

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック: 仕事と雇用 質問のタイプ ①T/F/NG	トピック: 仕事と雇用 質問のタイプ ①フローチャート完成 ②ショートアンサー問題	トピック: アートと都市 質問のタイプ ①マッチング: 人と説明 ②文章の完成	トピック: 未来 質問のタイプ。 ②論点の特定	トピック: テクノロジー 質問のタイプ ①主要アイデアと補足情報	トピック: テクノロジー 質問のタイプ ①要約の完成 ②文章の完成

リスニングコース 2

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック: 仕事と雇用 セクション 2: 予測 ①短答問題	トピック: アートと都市 セクション3 ①選択問題の分析 ②メモのとり方	トピック: アートと都市 セクション 4: ①話の展開と示す語の理解 ②文章の補完	トピック: 未来 セクション2 ①日付と数字のリスニング ②メモのとり方	トピック: 未来 セクション4 ①要約 ②ダイアグラム	トピック: 技術 セクション1&3 ①選択問題 ②表の完成

IELTSボキャブラリー

レベル **B2-C1**: IELTSでバンド6.5+スコアを必要とする受講生向けです

教科書: Cambridge Vocabulary for IELTS

クラス編成

このコースは4つのセクションに分かれています。各セクションは5つの語彙レッスンと1つの復習レッスンの合計6レッスンで構成されます。コース1からコース4に進むにつれ、言語は複雑になっていきますが、番号順に受講する必要はありません。

コースの目的

すでにIELTS試験準備コースやIELTSテストを受けたが、単語力を適切なレベルへ強化する必要がある生徒が受講

語彙力と正確性

IELTSで6.5+のバンドスコアを獲得するためには、以下のような語彙力と正確性が求められます。本コースではこれらすべてを補うことができます。

トピックについて長く議論するのに十分な幅広い語彙を持っている

- 様々な言い回しや長い文章を作ることができる単語力
- あまり一般的でない言い回し
- トピックに適した言語
- 慣用語句
- 頻繁に誤りのない文章を書くことができる
- スペルミスはほとんどない

レッスンアクティビティ レッスンには、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのアクティビティが含まれており、より効果的に英語力を伸ばします。

復習テストと1万円の賞金 全6回のレッスン終了後には、復習テストを受けることができます。復習テストを4回すべて受けて90%以上のスコアを獲得された方には、海外での新生活に役立つ10,000円分の図書券をプレゼントします*。

*26週間以内に全4回のコースを修了し、フィリップジェームスの講師またはスタッフの指導のもと、テストを受けた方が対象です。

IELTSボキャブラリーコース①

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック:大人になるということ ①人間関係 ②家族 ③早期学習	トピック:心と体 ①心について ②からだ	トピック 健康維持 ①ダイエット ②健康 ③エクササイズ	トピック:ライフスタイル ①生活 ②レジャー	トピック :学生生活 ①勉強 ②教育 ③研究	復習 ①学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTSボキャブラリーコース②

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック 効果的なコミュニケーション ①言語 ②言語学	トピック 移動について ①旅行 ②観光	トピック 時代の流れ ①時間 ②歴史	トピック 自然界 ①動物 ②植物 ③農業	トピック 挑戦 ①宇宙 ②惑星	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTSボキャブラリーコース③

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック デザインとイノベーション ①建物 ②エンジニアリング	トピック 情報技術 ①テレコミュニケーション ②コンピュータ	トピック グローバル化 ①考え方 ②トレンド	トピック 都市化 ①問題と解決策 ②都市生活	トピック 環境 ①気候変動 ②公害	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTSボキャブラリーコース④

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック エネルギー危機 ①天然資源 ②代替エネルギー源	トピック ビジネス ①採用情報 ②マネジメント ③マーケティング	トピック 法律 ①犯罪 ②罰	トピック メディア ①ニュース ②有名になること	トピック 芸術 ①アートについて語る ②舞台芸術: バレエ、オペラ、演劇	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTS文法

レベル **B2-C1**: IELTSでバンド6.5以上のスコアを必要とする方のためのコースです。

教科書: Cambridge Grammar for IELTS

編成についてこのコースは4つのセクションに分かれています。各セクションは5つの文法レッスンと1つの復習レッスンの合計6レッスンで構成されています。

コース1からコース4に進むにつれ言語レベルや学ぶ内容の難易度が高くなりますが、番号順に受講する必要はありません。

コースの目的

すでにIELTS試験準備コースやIELTSテストを受けたが、文法力を適切なレベルへ強化する必要がある生徒が受講

文法と正確さ

IELTSで6.5+のバンドスコアを獲得するためには、受験者は以下の分野の文法の範囲と正確さを上手に使いこなす必要があります。

- 複雑で高度な文法構造を用いることができる。
- 誤りのない文章を作ることができる
- 文法にいくつかの誤りがあるが、それによって意味が不明確になることはない

レッスンアクティビティ

レッスンには、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのアクティビティが含まれており、より効果的に英語力を伸ばします。

* 教科書の文法問題や選択式の問題を解くのは難しいことはありません。しかし、これでは生徒が自ら話したり書いたりするときに、間違った文章を作成する傾向があります。IELTSテストで要求されるように、文法構造を理解しておくことをお勧めします。

復習テストと1万円の賞金

全6回のレッスン終了後には、復習テストを受けることができます。復習テストを4回すべて受けて90%以上のスコアを獲得された方には、海外での新生活のスタートに役立つ1万円分の図書券をプレゼントします*。

*26週間以内に4つのコースをすべて修了し、フィリップ・ジェームズの教師またはスタッフの監督下でテストを受ける必要があります。

IELTS文法コース1

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック 過去形 1 ①Would ②Used to ③過去の連続	トピック 現在完了 ①異なる状況での現在完了	トピック 過去時制2 ①シンプルな過去形 ②過去完了の連続	トピック 未来1 ①willの間違い ②計画・意図・予測	トピック 未来2 ①未来完了: <i>I will have been in London for five years next April.</i> ②未来進行形: <i>We will be eating dinner at 7pm this evening.</i>	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTS文法コース2

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック 数えられる名詞と数えられない名詞 ①Much, many, a lot, some, a few, a littleのよくある間違い	トピック 名詞の参照 ①Each, every, both, all ②a/an/the/zeroなどの冠詞でよくある間違い	トピック 代名詞と参照 ①同じ文章を使わない	トピック 形容詞と副詞 ①情報の追加 ②スタイルを意識する	トピック 比較 ①比較形容詞と最上級形容詞 ②比較フレーズ	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTS文法コース3

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック モーダル 1 ①能力 ②可能性 ③修飾語に代わるもの	トピック 修飾語2 ①義務と必要性 ②提案とアドバイス	トピック 報告されたスピーチ ①時制の変更 ②時間の参照 ③報告に関する質問	トピック 動詞のパターン ①英語でのよくある間違い to+不定詞 ②動詞+ing	トピック 前置詞 ①前置詞	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える

IELTS文法コース4

レッスン1	レッスン2	レッスン3	レッスン4	レッスン5	レッスン6
トピック 条件式1 ①仮定法 ②条件を紹介するフレーズ	トピック 条件表現2 ①条件式 ②願望と後悔	トピック 関係詞節 ①関係代名詞 ②定義する節と定義しない節	トピック 受動詞 ①受動動詞による報告:何かをしてもらう	トピック アイデアのリンク ①接続詞 ②リンク表現	復習 学習したトピックに基づいたIELTSスタイルのスピーキング問題に答える